

たかひこ通信



皆さんのご
意見・ご要望
を電話・FaX
・メールでお
寄せ下さい。

部内資料 たかひこ通信 No. 78
2017/10/30 〒399-8601 長野県北安
曇郡池田町大字池田3089-4
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093
mail: peacea@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

表 池田町での総選挙比例代表投票結果

2017年10月22日			2014年12月14日		
政党	得票	%	政党	得票	%
日本共産党	796	14.5	日本共産党	969	19.0
立憲民主党	1,095	20.0	民主党	1,312	25.7
社民党	258	4.7	社民党	157	3.1
自民党	1,288	23.5	自民党	1,222	23.9
希望の党	1,120	20.4			
公明党	550	10.0	公明党	545	10.7
維新の会	346	6.3	維新の党	782	15.3
幸福実現党	28	0.5	幸福実現党	26	0.5
			次世代の党	91	1.8
合計	5,481	100.0	合計	5,104	100.0



【写真】池田公民館南に移設された香川景樹(かがわかげき)が池田の関春江に送った歌碑を説明

10月10日、池田公民館の「うた塾」でガイドマスター会の一員として「和歌・短歌の歴史と池田町」の演題で話をすることになり、町のバスで川會神社・岡 麓終焉の家・会染八幡神社・池田八幡神社の歌碑を見て説明しました。

池田町は江戸後期に和歌の改革運動に取り組んだ桂園派の内山真弓、明治～昭和にかけて短歌を革新したアララギ派の中樞として活躍した島木赤彦、同派の重鎮であった岡 麓が活躍した地です。特に、町出身の内山真弓は香川景樹の高弟として江戸で桂園派の和歌を拡げ、その歌風は明治政府にも採用されています。このように池田町は日本での和歌・短歌の革新に取り組んだ歌人が活躍した地です。これは他の市町村にない貴重な文化資源です。先人の思いを活かし、町を”短歌の里”にしていきたいと思っています。

今月の ”イクサなき 世を引き継ぐと ポスター
一首 を 持ち街かどで スタンディングす”

《総選挙の感想》

- ・安倍政治にサヨナラし、憲法を守り国民本位の政治に変えるチャンスであったが安倍政治の継続となった。
- ・その原因は、民進党が野党共闘路線を反故にし分断を持ち込んだこと、小選挙区制度が大政党に有利に働いたことにあり議席数は民意とかけ離れている。
- ・共産党はそのなかで、候補者を降して市民と野党との共闘を追求した。この決断が立憲民主党の躍進など野党共闘勢力の前進（69議席）に大きく貢献した。今後の政治革新への大きな力を確保した。
- ・しかし、共産党比例票は全国で前回獲得した606万票11.4%、20議席から、今回440万票、7.9%、11議席となった。そのなかで、比例北陸信越ブロックで「藤野やすふみ」さんの議席を守れた意義は大きく、皆さんのご支持・ご支援に厚く御礼申し上げます。
- ・今後は憲法9条改憲阻止の国民運動を野党共闘で取り組み、共産党を伸ばしていきたい。

《 情報提供 》

◎ 10月10日の議員協議会での町からの説明要旨

1. 地域交流センター建設工事について
 - ・10月2日に地域交流センター建設工事の入札を行った。7社から応札があったが、予定価格に達せず「不落」となった。原因は設計時に比べ部材単価が20%程度上がったことにある。
 - ・材質変更などを行い、12月上旬に再入札を行う。設計変更に加え、地価下落に伴う用地補償料の余剰金で補うため、事業費額の変更はない。
 - ・工期は16ヶ月かかるため、交流センターの開所は平成31年春になる見込みである。
2. 弓道場建設工事について
 - ・入札が完了し、来年2月末までに工事が終了する。
3. 町立美術館の指定管理について
 - ・10月24日に審査会を行ったが、不備があったので審査をやり直す。規則改正も行う。
4. 来年度から町国民健康保険制度が長県単位化することによる国保税の第3回試算結果について
 - ・モデル世帯で比較すると町の国保税は年額2,200円～19,600円上がることになる。11月初旬に第4回試算が出るため更に検討する。
5. その他
 - ・町内有志でクラフトパークに展望風呂を作りたいとの動きがある。
 - ・セコニック(株)安曇野事業所が来年3月末で閉鎖となり、セコニック電子に移管する。